

Exhibition of the 30th
Higashikawa Awards
2014



ヨルマ・ブラーネン Jorma Puranen
Icy Prospects, 5, 2005
Imaginary Homecoming, 6, 1991



石塚元太良 Gentaro Ishizuka
PIPELINE ALASKA #13, 2013
PIPELINE ICELAND #1, 2012



野口里佳 NOGUCHI Rika
窓 Window, 2010
人と鳥 #4 A Man and Some Birds #4, 2010



酒井広司 Koji Sakai
200304091600441914248, 200305181443425914410
「偶然」シリーズより, 2003



増山たづ子 Tazuko Masuyama
1983年12月16日
雪とひまわり, 1985年

会場と市街地
食べ処・飲み処
MAP



- | | | | |
|-----------------|-----------------------|--------------------------|------------------------|
| ① 〈パン〉デメテル | ⑪ 〈食事〉一休さん | ⑳ 〈食事〉こころん | ㉑ 〈食事〉ノマド |
| ② 〈食事〉田舎そば たちばな | ⑫ 〈焼肉〉焼とりー番 | ㉒ 〈居酒屋〉りしり | ㉒ 〈パン〉まめや |
| ③ 〈食事〉定食おかめ | ⑬ 〈居酒屋〉大将 | ㉓ 〈喫茶・食堂・酒場〉ON THE TABLE | ㉓ 〈喫茶・食事〉Cafeミディ |
| ④ 〈喫茶〉natsu かふえ | ⑭ 〈喫茶・スナック〉イーストリバーハウス | ㉔ 〈食事〉菟楽 | ㉔ 〈食事〉我良笑 |
| ⑤ 〈食事〉まるめろの木 | ⑮ 〈喫茶〉ロースター・コースター | ㉕ 〈ラーメン〉蝦夷 | ㉕ 〈喫茶〉zen |
| ⑥ 〈食事〉旭川こぐまラーメン | ⑯ 〈食事〉ののはな | ㉖ 〈食事〉笹寿し | ㉖ 〈喫茶・食事〉RAKUDA CAFE |
| ⑦ 〈喫茶〉くらん・ま | ⑰ 〈スナック〉純 | ㉗ 〈スナック〉パンプー | ㉗ 〈喫茶・食事〉喫茶去作楽 |
| ⑧ 〈食事〉西乃家 | ⑱ 〈食事〉讃岐うどん 千幸 | ㉘ 〈スナック〉和樹 | ㉘ 〈食事〉玄米おむすび茶房 ちゃみせ |
| ⑨ 〈食事〉ダイニング食彩館 | ⑲ 〈食事〉ピッツァ亭 | ㉙ 〈焼製・ハム・ベーコン〉あおい杜 | ㉙ 〈喫茶・食事〉ファーマーズ・カフェ 風土 |
| ⑩ 〈パン〉しのぼん | ㉚ 〈食事〉撫〜 BUNA 〜 | ㉚ 〈寿司〉大黒 | |

会場へのアクセス

飛行機でお越しの場合

東京から1時間35分(羽田空港→旭川空港)
大阪から1時間40分(関西空港→旭川空港)
名古屋から2時間(中部国際空港→旭川空港)
旭川空港から東川市街地まで車で約10分
(タクシー利用の場合は2,000円程度)

電車でお越しの場合

札幌から1時間20分(札幌駅→旭川駅)
新千歳から2時間(新千歳駅→旭川駅)
旭川駅から東川町まで車で約22分

バスでお越しの場合

東川・東神楽循環線67番、東神楽・東川循環線76番、
東川線60番 旭川駅→東川(道草館)
旭川線60番 旭川駅→東川(道草館)
旭川線60番 旭川駅→東川(道草館)
旭川線60番 旭川駅→東川(道草館)

車でお越しの場合

札幌から国道12号経由 約150km
千歳から国道36号、12号経由 約189km

札幌国際芸術祭 2014

2014年7月19日(土)～9月28日(日)

坂本龍一をディレクターに、
「都市と自然」をテーマにした札幌初の
国際芸術祭が開催されます。
写真の町東川賞関連作家も多数参加します。

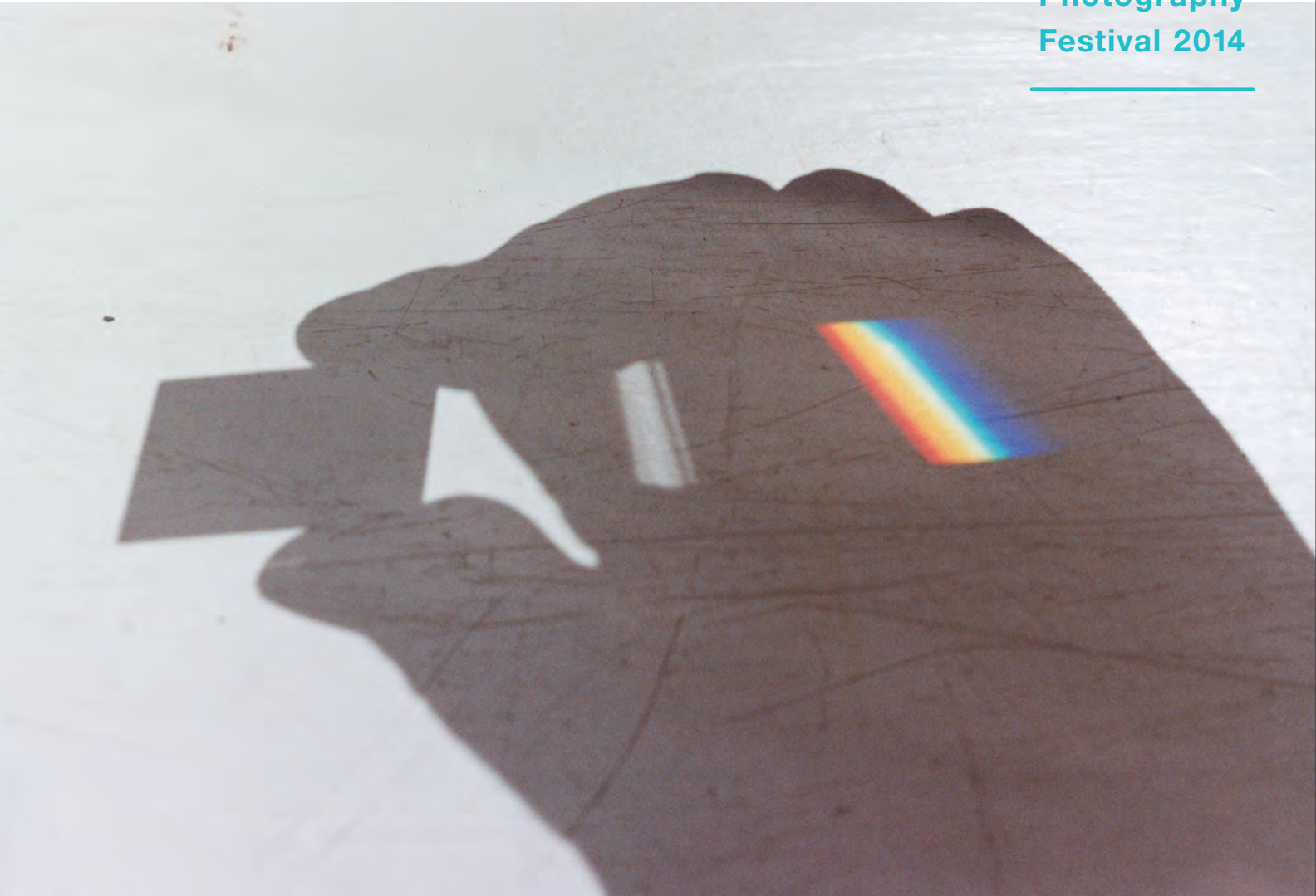
詳しくはHPを参照ください。
<http://www.sapporo-internationalartfestival.jp/>
東川から札幌までは車で約2時間。旭川から札幌までは車で約1時間20分。

掛川源一郎(第7回特別作家賞)赤れんが特別展示「伊福部 昭・掛川 源一郎」展(北海道庁赤れんが庁舎)
松江泰治(第12回新人作家賞/第28回国内作家賞)企画展示「都市と自然」(札幌芸術の森美術館)
畠山直哉(第16回国内作家賞)企画展示「都市と自然」(北海道立近代美術館)
露口啓二(第25回特別作家賞)チ・カ・ホ特別展示「センシング・ストリームズ」(札幌駅前地下歩行空間)

掛川源一郎 トーク&レクチャー「掛川源一郎の眼差しを巡って」
出演者：大日方欣一氏(フォト・アーキビスト)、楠本亜紀氏(キュレーター、写真評論家)
フォト・アーキビストであり、掛川源一郎の研究でも知られる大日方欣一氏と、
写真評論家でキュレーター、そして東川賞受賞作家展ディレクターの楠本亜紀氏を迎え、
掛川源一郎作品の写真論とその先駆性について語ります。

会場：札幌市資料館 2F 研修室 日時：8/3(日)、14:30開場、15:00開演
参加費：無料 定員：80名(予約不要、お席を確保したい方はご連絡下さい)
企画協力：掛川源一郎写真委員会、北海道 写真の町 東川町

写真文化首都 写真の町 **いがしかわ**



野口里佳 NOGUCHI Rika / 手と虹 Hand and Rainbow, 2010

第30回
東川町国際写真フェスティバル

2014.8/5(火)－9/3(水) メイン会期：8/5(火)－8/10(日)
August 5 (Tue.)－September 3 (Wed.)

会場 東川町文化ギャラリー／赤レンガ倉庫／道の駅ひがしかわ道草館／
農村環境改善センター／東川町市街地 ほか
イベント 写真の町東川賞受賞作家展／写真甲子園／赤レンガ写真展／写真インディペンデンス展／
ポートフォリオレビュー／ストリートギャラリー／どんとこい祭り ほか

ホームページ：<http://photo-town.jp/index.html> ブログ：<http://fotofes09.exblog.jp/>

【主催】東川町＜写真の町＞実行委員会
【後援】外務省、環境省、文化庁、北海道開発局、北海道、北海道教育委員会、旭川市、公益社団法人日本写真協会、公益社団法人日本写真家協会、公益社団法人日本広告写真家協会、一般社団法人日本写真文化協会、
日本旅行写真家協会、全日本写真連盟、日本写真家連盟、公益社団法人北海道観光振興機構、北海道新聞社、毎日新聞社、朝日新聞北海道支社、読売新聞北海道支社、日本経済新聞社旭川支局、NHK旭川放送局、
札幌テレビ放送、テレビ北海道、北海道文化放送、AIR-G' エフエム北海道、FMノースウェーブ、HITB北海道テレビ
【協賛】エプソン販売株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、株式会社シグマ、株式会社スタート・ラボ、株式会社ニコシ、株式会社ニコシイメージングジャパン、富士フイルムイメージングシステム株式会社、
サンディスク株式会社、株式会社コスモスインターナショナル、一般社団法人日本写真映像用品工業会、株式会社資生堂、一般財団法人日本カメラ財団、ソニー株式会社、ソニーマーケティング株式会社、
株式会社エイエムエス、株式会社大電水資源保安センター、Art Gallery M84、ハッセルブラッド・ジャパン株式会社、マンフロット株式会社、株式会社モンベル、株式会社堀内カラー
【協力】Frame Visual Art Finland、Photographic Gallery Hippolyte、IZU PHOTO MUSEUM、ギャラリー小嶋、フォトグラフファーズ・ラボラトリー、東海テレビ
【助成】平成26年度文化庁地域発・文化芸術創造発信イニシアチブ事業、公益財団法人朝日新聞文化財団、芸術文化振興基金、北海道

第30回 写真の町東川賞受賞作家展

2014.8/9(土)－9/3(水)

August 9 (Sat.)－September 3 (Wed.)

海外作家賞
Overseas Photographer Award

ヨルマ・プラーネン
Jorma Puranen



国内作家賞
Domestic Photographer Award

野口里佳
NOGUCHI Rika



新人作家賞
New Photographer Award

石塚元太良
Gentaro Ishizuka



特別作家賞
Special Photographer Award

酒井広司
Koji Sakai



飛弾野数右衛門賞
Hidano Kazuueemon Award



撮影：堀内 博

増山たづ子
Tazuko Masuyama

写真の町東川賞審査会委員 Jury Committee

浅葉克己 | アートディレクター
笠原美智子 | 写真評論家
楠本亜紀 | 写真評論家、キュレーター
佐藤時啓 | 写真家

野町和嘉 | 写真家
平野啓一郎 | 作家
光田由里 | 美術評論家
山崎 博 | 写真家

お問い合わせ：東川町写真の町課 写真の町推進室
〒071-1423 北海道上川郡東川町東町1丁目19番8号 Tel：0166-82-2111 Fax：0166-82-4704 E-mail：photo@town.higashikawa.lg.jp

Exhibition of the 30th
Higashikawa Awards 2014

30周年を記念する今年の東川賞受賞作家展は、フィンランドからヘルシンキ・スクールの立役者といえるヨルマ・プラーネンを迎えます。北極圏に住む少数民族の写真アーカイブを用いたシリーズや、肖像画に映じる反射を実験的に写し取ったシリーズ。写真のもつ歴史的想像力と、光と影からなる物理的側面をプラーネンの写真は浮きばりにします。

国内作家賞の野口里佳は、新作も交えた展示によって、「写真」について問いかけます。写真の原理といえる光と、それを受け止める支持体としてのスクリーン。実験的なながらも、繊細な色彩と実感を伴う作品は、それらが織りなす関係を軽やかに読み解く糸口を示すでしょう。

新人作家賞の石塚元太良がアラスカとアイスランドで撮影したのは、都市にエネルギーを供給するため、自然のなかを延々と突き進む長大なパイプラインです。円柱の人工物と雄大な自然の対比が、現代社会に対する批評性をもつとともに、未知なるランドスケープを生み出しています。

北海道にゆかりのある作家と作品に贈られる特別作家賞。札幌を拠点に活躍する酒井広司は、北海道の風景をいかに撮るかという問題に取り組んでいます。「偶景」シリーズでは、北海道の各地で偶々出会った光と場所において、風景が自らを開示する「沈黙の空間」、「風景の原型」を写真に収めよう試みます。飛弾野数右衛門賞は、地域に根差した活動を顕彰するものです。徳山ダム計画で水に沈む運命となった故郷の人々、自然、祭り、風習など、あらゆるものにカメラを向け、記憶の消滅に抗い続けた増山たづ子の写真群は、ノスタルジーにとどまらない現在性を有しています。

デジタル技術が進み、インターネット上でも日々無数の写真が飛び交うなか、写真の定義も境界も、大きく揺らんでいます。そうしたなか、東川賞ならではの多彩な5人の作品は、写真というメディアの原点でもある「光」と「記録」の在り方について、私たちに再考を促すでしょう。

東川賞受賞作家展ディレクター 楠本亜紀

会場：北海道<写真の町>東川町文化ギャラリー
時間：10:00～17:30
(8月9日は15:00～21:00、最終日9月3日は10:00～15:00)
会期中無休
料金：町内 100 円、町外 200 円(8月9日、10日は無料開放)

写真の町東川賞関連イベント Event Schedule

8月9日(土)
14:00～14:45 授賞式 15:00～ テープカット、レセプション
会場：東川町農村環境改善センター・大ホール

8月10日(日)
13:00～17:30 受賞作家フォーラム
会場：東川町文化ギャラリー
展示された写真を前に写真の町東川賞受賞作家を囲み、制作のコンセプトなどについての話を聞くとともに、写真についての多面的なディスカッションを行います。パネラー：写真の町東川賞受賞者、写真の町東川賞審査会委員、ゲスト

写真甲子園 Photography Koshien

21回目を迎える今年の大会では、全国8ブロックの高校の写真部やサークルから選抜された18校の代表選手が東川町に招聘され、貴重な動植物がいづく東川町～美瑛町～上富良野町～東神楽町～旭川市一帯の大雪山国立公園の自然、風土、暮らしなどを撮影ステージに「写真甲子園」本戦大会を開催します。本戦大会では、学校対抗のチーム戦が行われ、各チームはデジタルカメラで撮影した作品をセレクトし、公開審査によって優勝校ほか各賞が決定されます。

写真甲子園 開会式 8月5日(火) 15:00～
ファースト公開審査会 8月6日(水) 18:30～
セカンド公開審査会 8月7日(木) 18:30～
ファイナル公開審査会 8月8日(金) 14:45～
表彰式・閉会式 8月8日(金) 18:30～

会場：東川町農村環境改善センター



【主催】写真甲子園実行委員会(構成団体)東川町、美瑛町、上富良野町、東神楽町、旭市、北海道新聞社、全国新聞社事業協議会、東川町写真の実行委員会 【後援】文部科学省、北海道、北海道教育委員会、公益社団法人全国高等学校文化連盟、北海道高等学校文化連盟、共同通信社、NHK 【特別協賛】キヤノン株式会社、キヤノンマーケティングジャパン株式会社 【協賛】サンディスク株式会社、マフロッツ株式会社、旭川福祉専門学校、近畿日本ツーリスト北海道、九州産業大学、東京工芸大学芸術学部写真学科、東京総合写真専門学校、日本写真専門学校、日本大学芸術学部写真学科、ビジュアルアート専門学校大阪、株式会社モンベル、LAWSON、アシックス販売株式会社 【特別協力】全日本空輸株式会社 【協力】株式会社朝日新聞出版 アサヒカメラ、株式会社モーターマガジン社 カメラマン、株式会社学研パブリッシング CAPA、株式会社インプレスジャパン デジタルカメラマガジン、株式会社日本カメラ 日本カメラ、株式会社日本写真企画 フォトコン、株式会社玄光社 フォトテクニックデジタル、富士フイルムイメージングシステムズ株式会社、株式会社スタートラボ That's、北海道コカ・コーラボリテック株式会社、株式会社NTTドコモ北海道支社旭川支店、HJK株式会社、花本建設株式会社、一般社団法人日本写真映像用品工業会

ポートフォリオレビュー Portfolio Review

ニコンユーナ21 ポートフォリオレビュー
Nikon Juna 21 Portfolio Review

8月9日(土)
第一部 11:30～13:30
第二部 17:00～19:00
場所：東川町文化ギャラリー(当日受付、参加自由)
レビューアー：北島敬三
協賛：ニコンサロン
当日会場に持ち込んだ作品に対し、ニコンサロン選考委員がレビューを行います。評価の高い作品にはJuna21での個展開催の道が開けます。



赤レンガ・公開ポートフォリオオーディション
Red Brick Gallery Portfolio Audition

8月9日(土) 9:30～13:30(一次審査)
8月10日(日) 9:30～11:30(最終審査)
17:30 審査結果発表
(東川町農村環境改善センター)

場所：赤レンガ倉庫(事前申込制、見学自由)
審査員：飯沢耕太郎(写真評論家)、鷹野隆大(写真家)、高橋 朗(PGIディレクター)、沖本尚志(編集者)、菊田樹子(インディペンデント・キュレーター)
協力：Art Gallery M84、プロラボ エイエムエス



8月9日(土)の一次審査では、5名の審査員が事前審査選考者20名のポートフォリオを審査し、10日(日)の最終審査では、5名に絞り込まれた候補者の作品データを会場内のスクリーンに映し、審査員や一般参加者の前で合評式公開オーディションを行います。グランプリ受賞者(1名)は副賞としてArt Gallery M84(東京・銀座)で写真展を開催し、収録が制作されます。準グランプリ受賞者(2名)はAMS写真館ギャラリー(京都・中京区)で写真展を開催します。



道の駅・公開ポートフォリオレビュー
Portfolio Review

8月9日(土) 10:00～13:45
8月10日(日) 10:00～12:05
場所：道の駅ひがしかわ道草館2階
(事前申込制、見学自由)

レビューアー：太田葉穂子(ENTRE DEUXキュレーター)、高橋国博(冬青社代表)、ミケーレ・ヴィトゥッチ(Micheko Gallery)、小原真史(IZU PHOTO MUSEUM 研究員)

第一線で活躍するギャラリスト・評論家などが、参加者が持参した作品についてレビューします。



ミケーレ・ヴィトゥッチ レクチャー
Lecture by Michele Vitucci,
Director of the Micheko Gallery, Germany

8月8日(金) 18:00～20:00
場所：道の駅ひがしかわ道草館2階
(当日受付、参加自由)

ミュンヘンで日本のコンテンポラリーアートを扱うギャラリーオーナーのミケーレ・ヴィトゥッチ氏が、海外に向けての作品の発信やヨーロッパのアートの動向などをレクチャーします。



みちくさフォト寺子屋
One Point Advice on Photography

8月10日(日) 10:00～12:00
場所：道の駅ひがしかわ道草館1階
(当日受付、参加自由)

レビューアー：浅井 譲(日本大学芸術学部写真学科教授)、秋元貴美子(日本大学芸術学部写真学科准教授)、坂本太士(フォトコン編集部副編集長)、吉野弘章(東京工芸大学芸術学部写真学科教授)

写真を持参すると、第一線で活躍する雑誌編集者や地元写真関係者から無料でワンポイントアドバイスを受けられます。初心者大歓迎!!



展覧会 Photography Exhibition

赤レンガ写真展
Red Brick Gallery Photography Exhibition

公開ポートフォリオオーディション
歴代グランプリ受賞者作品展 &
東川アーティスト・イン・レジデンス作品展

8月9日(土) 10:00～17:00
8月10日(日) 10:00～15:00
場所：赤レンガ倉庫 赤レンガ・公開ポートフォリオオーディション



公開ポートフォリオオーディション2011年～2013年のグランプリ受賞者の山本顕史、小林透、青木陽、堀井ヒロツグの作品と、過去のフォトフェスタふれんずから選ばれた作家が東川町で滞在制作した作品の展示をします。併せてフォトフェスタふれんずの歴史を語るトークショーも開催します(9日17:30～)。

写真インディペンデンス展
Independent Photography Exhibition

8月9日(土)～9月3日(水)
10:00～17:30(8/9は21:00まで)
合評会：8月10日(日) 10:00～12:00
場所：東川町文化ギャラリー
協力：日本カメラ

全国から集まった有志の写真家の作品展。優れた作品は日本カメラ誌上の東川写真インディペンデンス展特集に掲載されます。



ストリートギャラリー展
Higashikawa Street gallery 2014

8月9日(土)、10日(日)
場所：東川町文化ギャラリー前周辺
全国から集まった有志の写真家の屋外ストリート作品展。グランプリ受賞者はココマフアートフェスティバルで展覧会を開催します。



旧秋山邸アートプロジェクト
Former Akiyama Residence Art Project

8月9日(土)、10日(日) 9:00～17:00
場所：旧秋山邸(空家になった元金物屋を利用したアート施設)
これまで受賞作家展の設置を担ってきたフォトフェスタふれんずOG・OBによるグループ展を開催。また、フォトミーティングプレース内で出品者とゲストによるレビュショーも開催します(9日19:30～)。



EPG(エプソンフォトグランプリ)受賞者作品展
Epson Photo Grand Prix Exhibition

8月9日(土) 9:00～19:00
8月10日(日) 9:00～15:00
場所：モンベル大雪ひがしかわ店2階
協力：エプソン販売札幌

2013年度エプソンフォトグランプリ受賞者の作品展です。中・高校生部門の部門の受賞者を中心に展示を行います。



Myカメラアングル写真展
My Camera Angle Photo Exhibition

8月9日(土) 10:00～17:00
8月10日(日) 10:00～15:00
場所：道の駅ひがしかわ道草館2階
北海道旭川市近郊の写真愛するグループ「Growth Ring」の写真を展示します。



ウォールギャラリー写真展
Wall Gallery Photo Exhibition

8月5日(火)～8月10日(日)
場所：東川町一丁目道路
地元写真愛好団体である東川フォトクラブによる写真展を開催します。



その他のイベント Other Events

写真を楽しむワークショップ
Fun Photography Workshop

8月9日(土) 15:30～17:00
8月10日(日) 12:30～14:00
場所：赤レンガ倉庫

自分が作るマグカップや大皿にお気に入りの写真をプリントしてみませんか? 陶芸の楽しさを気軽に体験しながら、写真を楽しみます。



パリデビューチャレンジ2014
Paris Debut Challenge 2014

8月9日(土) 9:30～12:00
場所：道の駅ひがしかわ道草館2階(事前申込制、見学自由)
審査員：楠本亜紀(写真の町東川賞審査会委員)、小林貴(株式会社インターアート7代表)
協力：株式会社インターアート7、株式会社堀内カラー



2014年11月にフランスのパリで開催されるフォトイベント fotofever Paris 2014(予定)のインターアート7のブースで、写真販売を目的とした作家デビューを目指す写真家の発信を目的とした公開審査会を開催します。

東川フォトミーティングプレイス
Higashikawa Photo Meeting Place

8月9日(土) 19:00～21:00
場所：東川町文化ギャラリー 前庭



フェスティバル参加者が、世代やジャンルを超えて交流を図る場です。また、旧秋山邸アートプロジェクト出展作家とゲストによるレビューショーも開催します。

思い出写真館「NIJI」
Memory Photo Studio NIJI

8月9日(土) 10:00～17:00
8月10日(日) 10:00～15:00
場所：東川町郷土館

協力：キヤノンマーケティングジャパン株式会社、日本大学芸術学部写真学科



街撮り撮影会
Town Photo Shoot

8月10日(日) 9:00～15:00
場所：東川町内一円(講師：東川町文化ギャラリー中庭)
協力：株式会社ニコイメージングジャパン、エプソン販売株式会社、サンディスク株式会社

写真の町東川賞「飛弾野数右衛門賞」創設の基となった写真家、故・飛弾野数右衛門がかつて撮影した足跡等をたどりながら、古い倉庫や木造の家や商店など、講師とともにフォトハイキングを楽しみます。カメラ初心者やご年配の愛好家など、どなたでも大歓迎。カメラの貸し出しもあり、撮影後は作品データをプリントして講評と、後日、文化ギャラリーにて写真展も行います。



ストリートスライドショー
Street Slide Show

8月9日(土) 19:00～20:30
場所：東川町1丁目道路
東町一丁目道路に大型スクリーンを設置し実施。圧倒的迫力のスライドショーは観客を魅了します。



2014 どんとこい祭り
Higashikawa Dontokoi Festival 2014

8月9日(土)、10日(日)
場所：東川町市街地・羽衣公園
9日(土) 19:30～写真と音楽のコラボレーション 20:30～花火大会

フォトフェスタと連動して、オークション、ステージショーなど町を挙げての夏祭りが、一般市民と東川賞受賞作家や来訪者との交流の場として開催されます。



写真用品展示・販売／ふもとまーけっと／カメラ無料点検
Spot sale of photographic supplies & Free camera check

8月9日(土) 10:00～17:00 ※ふもとまーけっとは11:00から
8月10日(日) 10:00～15:00 ※無料点検は16:00まで
場所：東川町文化ギャラリー・一丁目道路・道草館1階

協力：篠コスモスインターナショナル、株式会社カメラサービスセンター
文化ギャラリーではベレッサ ポートフォリオをはじめとした高品質な写真用品の展示・販売を、道草館では貴方の大切なカメラを無料で点検します。また、一丁目道路では写真に関するフリーマーケット、オリジナルプリントや写真集、カメラ機材などの掘り出し物を見つけてみませんか。



エプソンプリントクリニック & カラリオプリンター体験コーナー
Epson Print Workshop

○プリントクリニック
8月9日(土) 10:00～15:00
8月10日(日) 10:00～12:00
○体験コーナー
8月9日(土) 10:00～17:00
8月10日(日) 10:00～15:00
場所：モンベル大雪ひがしかわ店2階 協力：エプソン販売札幌

プリント出力時のお悩みをエプソンスタッフが解決します! 普段作品づくりをしている上で悩んでいること、疑問に思っていること等、マンツーマンでお答えします。(一組30分程度)また、カラリオプリンター(複合機)を自由に触って出力体験。出力サイズはA4の予定です。(何種類かの用紙で雰囲気の違いを体験することもできます。)



Sony×フォトコン
「ソニーα7で東川町を撮る」
Photo workshop with Sonyα7

8月9日(土) 講師 15:00～17:00
場所：東川町内一円
(講師：モンベル大雪東川店2階エプソンブース)
協力：ソニー株式会社、ソニーマーケティング株式会社、フォトコン

月刊誌「フォトコン」タイアップ企画として、多くの写真愛好家から注目を集めるフルサイズセンサー搭載のミラーレス一眼「ソニーα7/7R」を使って、講師の福田健太郎さんと撮影ポイントを巡り撮影を行います。撮影終了後、モンベル内エプソンブースにてプリントアウト後、講評も行います。当日の様子は9月20日号「フォトコン10月号」に掲載予定です。



各イベントの日時や内容は変更される場合があります。
詳細やその他関連イベントについてはホームページ、ブログをご覧ください。
ホームページ：http://photo-town.jp/index.html
ブログ：http://fotofes09.exblog.jp/